

## 少数台数のリコール届出の公表について (令和5年12月分)

リコール対象が少数である100台未満の届出について、令和5年12月は10件の届出がありましたので公表します。

## 1. 届出者：日立建機株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月4日	5409	車名：日立 型式：YDR-H86 通称名：ZW140-6	10	令和5年2月13日～ 令和5年4月25日
不具合の部位等	ショベル・ローダのエンジン排気ガス再循環装置において、再循環させる排気ガス流量を調整するバルブ(EGRバルブ)の組付け手順が不適切なため、EGRバルブに亀裂が発生することがある。そのため、亀裂部分から再循環ガスが漏れることで排出ガスの基準値を満たさなくなるおそれがある。			

## 2. 届出者：ビー・エム・ダブリュー株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
12月4日	外 3684	車名：BMW 型式：3CA-UZ7230 通称名：BMW X3 M40d	2	令和4年5月24日～ 令和4年10月5日
不具合の部位等	<p>スタータージェネレーターにおいて、製造工程が不適切なため48V ケーブルがエンジンルーム内のボディアースポイントに正しくボルト固定されていないものがある。そのため、エンジンスタートストップシステムの機能が正しく作動しなくなることがあり、以下の不具合が発生するおそれがある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アクセル操作OFFかつエンジン停止状態の走行から、再度加速しようとアクセルペダルを踏み込んだ際に、エンジンが再始動せず惰性走行が続き、警告灯が点灯しない。</li> <li>・ボディアースポイントの接触抵抗が大きくなり、固定ボルトが過熱しその周辺に焼痕が残る。</li> </ul>			

3. 届出者：トヨタ自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月6日	5425	車名：トヨタ 型式：3BA-DB26 通称名：スープラ 他	18	令和5年5月22日～ 令和5年8月3日
不具合の部位等	自動変速機内の制御コンピュータ（ECU）において、溶接機の管理が不適切なため、ECUケース接合面に溶接不良のものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、トランスミッションフルードがケース内部に浸入してフルード内の金属粉により短絡回路が形成され、最悪の場合、走行不能となるおそれがある。			

4. 届出者：ビー・エム・ダブリュ株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
12月6日	外 3731	車名：BMW 型式：3DA-UZ20 通称名：BMW X3 xDrive20d 他	60	令和5年1月19日～ 令和5年4月12日
不具合の部位等	自動変速機内の制御コンピュータ（ECU）において、溶接機の管理が不適切なため、ECU ケース接合面に溶接不良のものがある。そのため、そのまま使用を続けると、トランスミッションフルードがケース内部に浸入してフルード内の金属粉により短絡回路が形成され、最悪の場合、走行不能となるおそれがある。			

5. 届出者：McLaren Automotive Asia Pte Ltd.

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
12月8日	外 3742	車名：マクラーレン 型式：7LA-MA6 通称名：マクラーレン Artura クーペ	39	令和5年6月5日～ 令和5年10月20日
不具合の部位等	エンジン低圧燃料ホースの製造工程に不備があったため、厚みの異なるホースが取り付けられたものがある。そのため、エンジン始動時など燃圧がかかった際にコネクタからホースが外れることにより、燃料が漏れ、最悪の場合、火災となるおそれがある。			

6. 届出者：ビー・エム・ダブリュー株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
12月11日	外 3683	車名：BMW 型式：ZAA-12CF89S 通称名：BMW iX xDrive40 他	7	令和4年6月27日～ 令和4年9月1日
不具合の部位等	複合充電装置（CCU）において、製造過程での作業手順が不適切なため、故障するものがある。そのため、充電の中断や、車両がスタンバイ状態にならない、または走行中に高電圧システムがオフになり走行できなくなるおそれがある。			

7. 届出者：UDトラックス株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
12月12日	外 3730	車名：ボルボ 型式：2KG-4S2TEA1 通称名：FH 他	40	令和5年5月8日～ 令和5年7月28日
不具合の部位等	後処理制御モジュールにおいて、プログラムの書き込み時にデータ読み出し設定が不適切なため、汎用故障診断ツールで故障発生時の運転状況を示すデータを読み出すことができない。そのため、道路運送車両の保安基準第31条の細目告示第41条別添48の車載式故障診断装置（ディーゼル重量車J-OBDⅡ）の技術基準に適合していない。			

8. 届出者：極東開発工業株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
12月18日	5427	車名：日野 型式：2DG-FS1EJA 通称名：日野プロフィア 他	74	平成29年10月30日～ 令和4年8月8日
不具合の部位等	<p>脱着装置付きコンテナ自動車のシャシフレームと架装物を連結する固縛装置において、</p> <p>①ボルトの締付トルク管理が不適切なため、締付トルクが不足しているものがある。</p> <p>②フレームサポートの設計検討および施工管理が不十分なため、フレームサポートが回転することがある。</p> <p>そのため、そのままの状態で使用を続けると、オイルクーラー用油圧ホースとフレームサポートが干渉してミッションオイルが漏れ、最悪の場合、トランスミッションが焼き付き、走行不能となるおそれがある。</p>			

9. 届出者：ボルボ・カー・ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
12月20日	外 3747	車名：ボルボ 型式：5AA-ZB420TM 通称名：ボルボ S60 他	9	令和3年7月26日～ 令和5年7月6日
不具合の部位等	<p>助手席エアバッグにおいて、車両生産工程の管理が不適切なため、助手席エアバッグが適切なトルクで締め付けされていない。そのため、走行中の振動等でボルトが緩み、最悪の場合、助手席エアバッグが正しく展開せず、意図した乗員保護機能がえられないおそれがある。</p>			

10. 届出者：フォルクスワーゲングループジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
12月21日	外 3751	車名：フォルクスワーゲン 型式：3BA-C1DKR 通称名：VW T-CROSS 1.0/85kW 他	3	令和4年10月31日～ 令和5年6月13日
不具合の部位等	<p>運転支援システムTravel Assist(※)において、生産後の修正工程における、更新作業中の通信エラー等により、正しくプログラムが更新されていない。そのため、ステアリングのハンズオフ検知時のシステム無効化に関する作動が、保安基準に適合していない。</p> <p>(※)アクセル、ブレーキ、ステアリング操作をサポートする運転支援システム</p>			

【参考】

●令和5年12月のリコール届出件数

		内 訳	
		対象台数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	10(-12)	7(-10)	3(-2)
輸入車	15(-9)	8(-7)	7(-2)
計	25(-21)	15(-17)	10(-4)

※ ( ) 内は、対前年度同月比

●令和5年度のリコール総届出件数及び総対象台数

<速報値>

	届出件数			対 象 台 数		
	国産車	輸入車	合 計	国産車	輸入車	合 計
4	17(+1)	11(-10)	28(-9)	409,601(-114,826)	51,160(+44,437)	460,761(-70,389)
5	10(-2)	7(-6)	17(-8)	284,817(+36,624)	17,802(-5,317)	302,619(+31,307)
6	19(+2)	18(-12)	37(-10)	1,091,490(+811,189)	41,376(-144,868)	1,132,866(+666,321)
7	17(±0)	13(±0)	30(±0)	1,163,378(+717,482)	198,920(+174,495)	1,362,298(+891,977)
8	13(+11)	12(+2)	25(+13)	30,800(+28,086)	4,162(-3,813)	34,962(+24,273)
9	9(-9)	25(+16)	34(+7)	81,926(-75,421)	34,960(-5,012)	116,886(-80,433)
10	16(+2)	20(-2)	36(±0)	89,957(-82,356)	33,917(-7,178)	123,874(-89,534)
11	21(+6)	12(-11)	33(-5)	1,475,474(+1,370,972)	24,579(-20,891)	1,500,053(+1,350,081)
12	10(-12)	15(-9)	25(-21)	1,235,864(+838,576)	13,973(-36,522)	1,249,837(+802,054)
小計	132(-1)	133(-32)	265(-33)	5,863,307(+3,530,326)	420,849(-4,669)	6,284,156(+3,525,657)

※ ( ) 内は、対前年度同月比

(問い合わせ先)

国土交通省物流・自動車局審査・リコール課 リコール監理室 千葉・筑紫 電話 03-5253-8111 (代表) (内線 42361)
--------------------------------------------------------------------------